

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
設定日	2013年6月28日
信託期間	2013年6月28日～2023年6月23日（約10年）
運用方針	マザーファンドへの投資を通じて、北米の金融商品取引所に上場している株式等を実質的な投資対象とし、安定した配当収益の確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。
主要運用対象	北米高配当株ファンド（年2回決算型） ・北米高配当株マザーファンドの受益証券を主要投資対象とします。 北米高配当株マザーファンド ・米国の株式等を主要投資対象とします。
投資制限	北米高配当株ファンド（年2回決算型） ・株式への実質投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への実質投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・投資信託証券（親投資信託および金融商品取引所上場の投資信託証券を除きます。）への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・MLPへの実質投資割合は、信託財産の純資産総額の50%未満とします。 ・外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 北米高配当株マザーファンド ・株式への投資割合には、制限を設けません。 ・同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以内とします。 ・投資信託証券（金融商品取引所上場の投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・MLPへの投資割合は、信託財産の純資産総額の50%未満とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。
分配方針	毎年6月、12月の23日（休業日の場合は、翌営業日）の決算日に、分配金額は経費控除後の利子・配当収益および売買益（評価損益も含みます。）等の中から、基準価額水準、市況動向等を勘案して、委託者が決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には分配を行わないことがあります。 * 分配金自動再投資型の場合、分配金は税金を差し引いた後自動的に無手数料で再投資されます。

- 口座残高など、お取引状況についてのお問い合わせ
お取引のある販売会社へお問い合わせください。
- 運用報告書についてのお問い合わせ
フリーダイヤル 0120-88-2976
受付時間：午前9時～午後5時（土、日、祝・休日を除く）

運用報告書（全体版）

第12期

決算日 2019年6月24日

北米高配当株ファンド （年2回決算型）

受益者の皆様へ

毎々、格別のお引き立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて「北米高配当株ファンド（年2回決算型）」は、去る2019年6月24日に第12期の決算を行いました。

ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。



三井住友DSアセットマネジメント

（旧：大和住銀投信投資顧問）
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

北米高配当株ファンド（年2回決算型）

最近5期の運用実績

決算期	基準価額			S&P500種株価指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	(分配落)	税込 分配金	期中 騰落率	(参考指数)	期中 騰落率				
	円	円	%		%	%	%	%	百万円
第8期(2017年6月23日)	14,887	10	2.0	18,539	3.4	78.0	—	20.4	378
第9期(2017年12月25日)	16,150	10	8.6	20,980	13.2	79.1	—	16.8	420
第10期(2018年6月25日)	15,762	10	△ 2.3	21,070	0.4	83.1	—	14.8	317
第11期(2018年12月25日)	13,428	0	△ 14.8	18,222	△ 13.5	93.0	—	3.2	228
第12期(2019年6月24日)	15,818	0	17.8	22,547	23.7	92.1	—	4.1	267

S&P500種株価指数（配当込み、円換算）とは、S&P500種株価指数（配当込み、米ドルベース）を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

* 基準価額の騰落率は分配金込み

* 先物組入比率は、買建比率－売建比率

* 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

* 当ファンドにおける株式には、MLP等が含まれる場合があります。（以下同じ）

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		S&P500種株価指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託証券 組入比率
	騰落率	(参考指数)	騰落率				
	円	%		%	%	%	%
(期首)2018年12月25日	13,428	—	18,222	—	93.0	—	3.2
12月末	14,227	6.0	19,454	6.8	93.2	—	3.1
2019年1月末	14,946	11.3	20,601	13.1	93.8	—	3.1
2月末	15,754	17.3	21,881	20.1	93.5	—	3.0
3月末	15,688	16.8	22,124	21.4	92.7	—	3.1
4月末	16,423	22.3	23,197	27.3	91.9	—	3.8
5月末	15,240	13.5	21,666	18.9	92.0	—	3.8
(期末)2019年6月24日	15,818	17.8	22,547	23.7	92.1	—	4.1

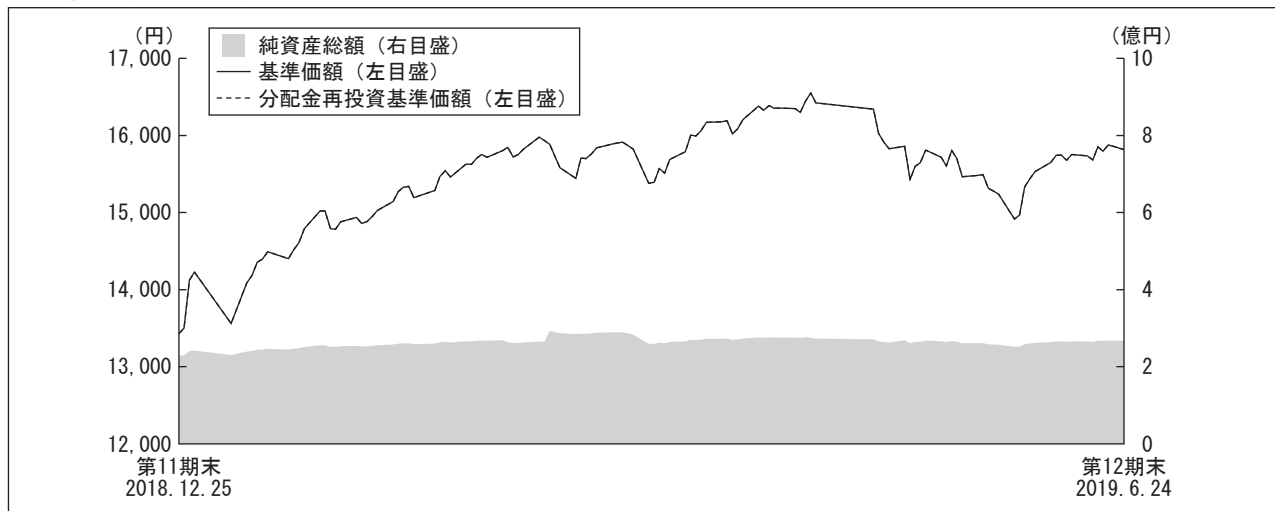
* 騰落率は期首比です。

* 先物組入比率は、買建比率－売建比率

* 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、各組入比率は実質組入比率を記載しています。

運用経過

【基準価額等の推移】



*当ファンドにはベンチマークはありません。

*分配金再投資基準価額は、期首の基準価額を基準に算出しております。

*分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものではありません。

*分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人のお客様の損益の状況を示すものではありません。

第12期首：13,428円

第12期末：15,818円（既払分配金 0円）

騰落率：+17.8%（分配金再投資ベース）

【基準価額の主な変動要因】

当ファンドは、北米高配当株マザーファンドへの投資を通じて、北米の金融商品取引所に上場している株式等に投資を行いました。

（上昇要因）

大幅に上昇した情報技術セクターの中でも、とりわけ、ソフトウェアメーカーのマイクロソフトが上昇したことが要因となりました。また、ヘルスケアセクターも大きく上昇しており、中でも、手術器具のステリスと医療機器製造・販売のテレフレックスがセクターの上昇を牽引したことも要因となりました。

（下落要因）

化学製品のアルベマールが下落するなど、素材セクターが冴えないリターンとなったことが要因となりました。また、業績見通しを引き下げた百貨店チェーンのノードストロームが大きく下落したことが要因となりました。

米ドルが対円で下落したことも要因となりました。

北米高配当株ファンド（年2回決算型）

【投資環境】

2019年前半の北米株式市場は大幅に上昇しました。S&P500種株価指数は、2018年終盤の下落を取り戻し、過去最高値を更新しました。2019年の初めは、FRB（米連邦準備制度理事会）がハト派的なメッセージを発し、企業業績は底堅く、経済指標は比較的堅調に推移したため、株式市場は2018年末の水準から急速に回復しました。市場の恐怖指数と呼ばれている、ボラティリティ（価格変動性）指数のVIX指数は低下しました。一方、貿易戦争への懸念を背景とする株式市場の変動は、引き続き見られました。5月には、トランプ米政権が中国からの輸入品にかかる関税を引き上げ、それに対して中国が報復関税を発表したことで、投資家心理の悪化によって株式市場は世界的に下落しました。FRBの金利見通しの解釈も引き続き株式市場の変動要因でしたが、6月には、米国のみならず、欧州などでも利下げ見通しが強まったことで、世界の株式市場は大幅に反発しました。同月に開催されたFOMC（米連邦公開市場委員会）では、政策金利は据え置かれたものの、FOMC後の声明は今後の利下げを示唆する内容であり、また、委員の政策金利見通しは下方修正されました。

【ポートフォリオ】

■北米高配当株ファンド（年2回決算型）

主要投資対象である北米高配当株マザーファンドを期を通じて高位に組み入れ、期末の実質的な株式組入比率は92.1%、投資信託証券組入比率は4.1%としました。

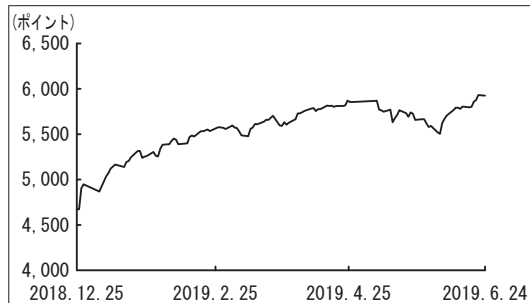
■北米高配当株マザーファンド

当期の騰落率は、+18.9%となりました。

相対的に配当利回りが高く、今後もキャッシュフロー、利益および配当の成長が見込まれる銘柄を中心に構成しています。

引き続き、高配当銘柄の多いエネルギー、金融のほか、情報技術の配分を高めに維持しました。

S&P500種株価指数（配当込み）の推移

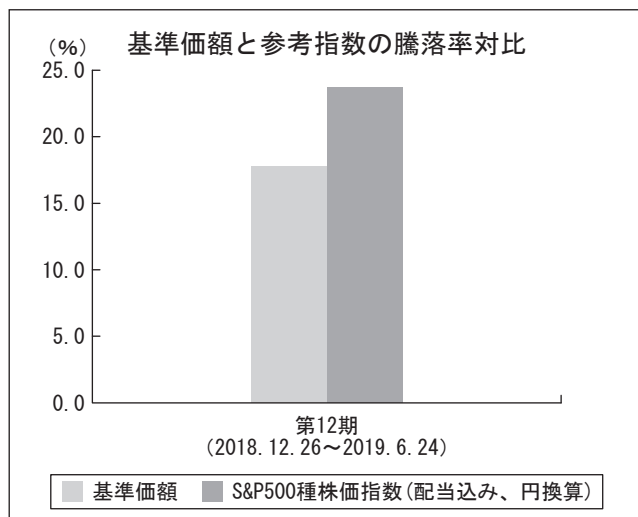


(出所：Bloomberg)

北米高配当株ファンド（年2回決算型）

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。以下のグラフは、当ファンドの基準価額と参考指数の騰落率の対比です。



【分配金】

分配金につきましては、分配可能額、基準価額水準等を勘案し、見送りとさせていただきます。
なお、留保益につきましては、運用の基本方針に基づき運用を行います。

■ 分配原資の内訳

(1万口当り・税引前)

項目	第12期	
	2018年12月26日 ~2019年6月24日	
当期分配金 (円)		0
(対基準価額比率) (%)		0.00
当期の収益 (円)		—
当期の収益以外 (円)		—
翌期繰越分配対象額 (円)		6,448

※当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

今後の運用方針

■北米高配当株ファンド（年2回決算型）

引き続き、運用の基本方針に従い、マザーファンドへの投資を通じて、北米の金融商品取引所に上場している株式等を実質的な投資対象とし、安定した配当収益の確保とともに信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行います。

■北米高配当株マザーファンド

北米株式市場は、2018年末の水準から大きく回復しましたが、エネルギー価格の大幅な変動、強い米ドル、地政学リスク、前例にとらわれないトランプ米政権、世界経済の成長の持続性など、波乱要因となるリスクは存在しており、ボラティリティ上昇の可能性があります。一方、米国の経済成長は他国よりも良好であるとの見通しは変わっていません。労働市場は堅調さを維持しており、インフレ率は低い水準で推移していることから、米国経済は今後も堅調に推移すると予想します。また、国債利回りは歴史的な低水準にあり、インカム収入を模索する投資家からの需要が継続することで、北米高配当株は引き続き魅力的な投資対象であると考えます。企業はコスト抑制によって利益率を拡大してきましたが、その持続性に留意するつもりです。引き続き質の高い銘柄に投資する方針です。

北米高配当株ファンド（年2回決算型）

1万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年12月26日～2019年6月24日		
	金額	比率	
信託報酬	135円	0.878%	信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 期中の平均基準価額は15,380円です。
（投信会社）	（70）	（0.455）	ファンドの運用等の対価
（販売会社）	（62）	（0.402）	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（受託会社）	（3）	（0.021）	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	2	0.012	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数
（株式）	（2）	（0.012）	有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
（投資証券）	（0）	（0.000）	
有価証券取引税	0	0.000	有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数
（株式）	（0）	（0.000）	有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
その他費用	5	0.032	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（保管費用）	（4）	（0.025）	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	（1）	（0.007）	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（その他）	（0）	（0.000）	信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	142	0.922	

* 「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

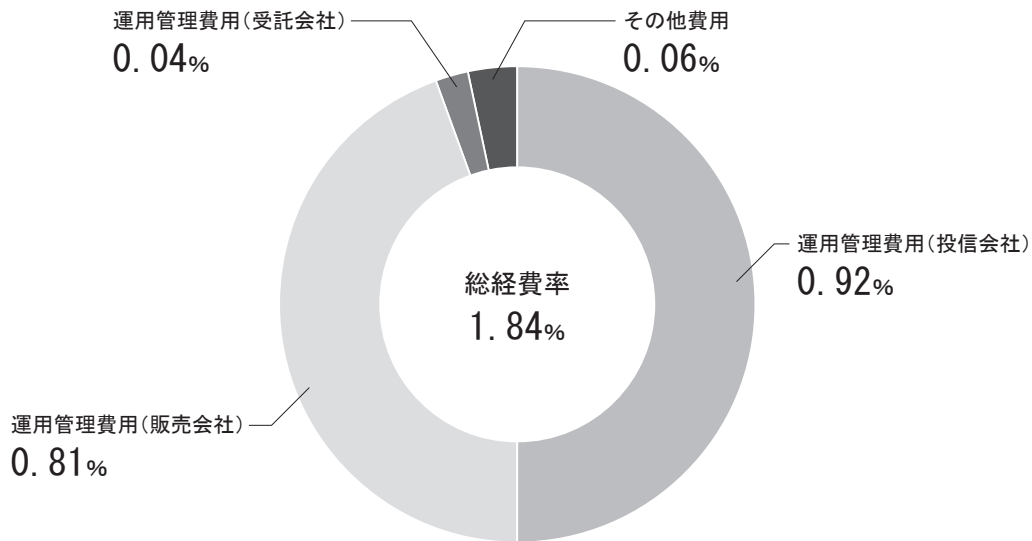
* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

なお、売買委託手数料、有価証券取引税及びその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託受益証券が支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。

* 各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

北米高配当株ファンド（年2回決算型）

参考情報 総経費率（年率換算）



*各費用は、前掲「1万口当りの費用明細」において用いた簡便法により算出したもので、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

*各比率は、年率換算した値（小数点以下第2位未満を四捨五入）です。

*上記の前提条件で算出しているため、「1万口当りの費用明細」の各比率とは、値が異なる場合があります。なお、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率換算）は1.84%です。

親投資信託受益証券の設定、解約状況

（2018年12月26日から2019年6月24日まで）

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
北米高配当株マザーファンド	千口 19,941	千円 35,425	千口 23,044	千円 40,015

北米高配当株ファンド（年2回決算型）

親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合（2018年12月26日から2019年6月24日まで）

項 目	当 期	
	北 米 高 配 当 株 マ ザ ー フ ァ ン ド	
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	861,497千円	
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	1,945,866千円	
(c) 売 買 高 比 率 (a)／(b)	0.44	

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均

利害関係人との取引状況等

（2018年12月26日から2019年6月24日まで）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2019年6月24日現在

■親投資信託残高

項 目	期首（前期末）	当 期		末
	口 数	口 数	評 価 額	評 価 額
北米高配当株マザーファンド	千口 154,269	千口 151,166	千円 269,378	千円 269,378

*北米高配当株マザーファンド全体の受益権口数は、1,491,895千口です。

投資信託財産の構成

2019年6月24日現在

項 目	当 期		末
	評 価 額	比 率	率
北米高配当株マザーファンド	千円 269,378		% 100.0
投資信託財産総額	269,378		100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1アメリカ・ドル=107.42円

*北米高配当株マザーファンド

当期末における外貨建資産（2,594,519千円）の投資信託財産総額（2,673,051千円）に対する比率 97.1%

北米高配当株ファンド（年2回決算型）

資産、負債、元本及び基準価額の状況

（2019年6月24日）現在

項目	当期末
(A) 資産	269,378,799円
北米高配当株マザーファンド（評価額）	269,378,799
(B) 負債	2,333,088
未払信託報酬	2,316,243
その他未払費用	16,845
(C) 純資産総額（A－B）	267,045,711
元	168,828,428
次期繰越損益金	98,217,283
(D) 受益権総口数	168,828,428口
1万口当り基準価額（C/D）	15,818円

*元本状況

期首元本額	170,198,691円
期中追加設定元本額	22,280,372円
期中一部解約元本額	23,650,635円

損益の状況

自2018年12月26日
至2019年6月24日

項目	当期
(A) 有価証券売買損益	37,649,426円
売	42,757,638
買	△ 5,108,212
(B) 信託報酬等	△ 2,333,088
(C) 当期損益金（A+B）	35,316,338
(D) 前期繰越損益金	△ 5,165,716
(E) 追加信託差損益金	68,066,661
（配当等相当額）	（ 66,092,509）
（売買損益相当額）	（ 1,974,152）
(F) 計（C+D+E）	98,217,283
次期繰越損益金（F）	98,217,283
追加信託差損益金	68,066,661
（配当等相当額）	（ 66,166,700）
（売買損益相当額）	（ 1,899,961）
分配準備積立金	40,795,167
繰越損益金	△ 10,644,545

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*信託報酬等には、消費税等相当額を含めて表示しております。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

*当期中において、親投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託報酬の中から支弁している額は525,529円です。

<分配金の計算過程>

信託約款に基づき計算した収益分配可能額及び収益分配金の計算過程は以下のとおりです。

(A) 配当等収益（費用控除後）	2,892,554円
(B) 有価証券売買等損益（費用控除後、繰越欠損金補填後）	0
(C) 収益調整金	68,066,661
(D) 分配準備積立金	37,902,613
分配可能額（A+B+C+D）	108,861,828
（1万口当り分配可能額）	（ 6,448.07）
収益分配金	0
（1万口当り収益分配金）	（ 0）

お知らせ

大和住銀投信投資顧問株式会社は、2019年4月1日に三井住友アセットマネジメント株式会社と合併し、三井住友DSアセットマネジメント株式会社となりました。

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。（2019年4月1日付）

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。

北米高配当株マザーファンド

運用報告書

決算日：2019年6月24日

(第12期：2018年12月26日～2019年6月24日)

当ファンドは、上記の通り決算を行いました。ここに、期中の運用状況をご報告申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	親投資信託
信託期間	無期限
運用方針	主に北米の金融商品取引所に上場する株式等を中心に投資することで、安定した配当収益の確保とともに、中長期的な信託財産の成長を目指します。
主要運用対象	米国の株式等を主要投資対象とします。
投資制限	<ul style="list-style-type: none">・株式への投資割合には、制限を設けません。・同一銘柄の株式への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の10%以内とします。・投資信託証券（金融商品取引所上場の投資信託証券を除きます。）への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。・MLPへの投資割合は、信託財産の純資産総額の50%未満とします。・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。



三井住友DSアセットマネジメント

(旧：大和住銀投信投資顧問)
〒105-6228 東京都港区愛宕2-5-1
<https://www.smd-am.co.jp>

最近5期の運用実績

決算期	基準価額		S&P500種株価指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託証券 組入比率	純資産 総額
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率				
第8期(2017年6月23日)	16,138	2.8	18,539	3.4	77.3	—	20.2	2,857
第9期(2017年12月25日)	17,653	9.4	20,980	13.2	78.4	—	16.7	2,493
第10期(2018年6月25日)	17,388	△ 1.5	21,070	0.4	82.3	—	14.7	2,200
第11期(2018年12月25日)	14,982	△ 13.8	18,222	△ 13.5	91.9	—	3.2	1,712
第12期(2019年6月24日)	17,820	18.9	22,547	23.7	91.3	—	4.0	2,658

S&P500種株価指数（配当込み、円換算）とは、S&P500種株価指数（配当込み、米ドルベース）を委託者が円換算し、設定日を10,000として指数化したものです。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

*当ファンドにおける株式には、MLP等が含まれる場合があります。（以下同じ）

当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		S&P500種株価指数 (配当込み、円換算)		株式 組入比率	株式先物 組入比率	投資信託証券 組入比率
	円	騰落率	(参考指数)	騰落率			
(期首)2018年12月25日	14,982	—	18,222	—	91.9	—	3.2
12月末	15,875	6.0	19,454	6.8	93.0	—	3.1
2019年1月末	16,704	11.5	20,601	13.1	93.6	—	3.1
2月末	17,628	17.7	21,881	20.1	93.2	—	3.0
3月末	17,601	17.5	22,124	21.4	92.3	—	3.1
4月末	18,445	23.1	23,197	27.3	91.4	—	3.7
5月末	17,155	14.5	21,666	18.9	91.2	—	3.8
(期末)2019年6月24日	17,820	18.9	22,547	23.7	91.3	—	4.0

*騰落率は期首比です。

*先物組入比率は、買建比率－売建比率

運用経過

【基準価額等の推移】

期首：14,982円
期末：17,820円
騰落率：+18.9%

【基準価額の主な変動要因】

(上昇要因)

大幅に上昇した情報技術セクターの中でも、とりわけ、ソフトウェアメーカーのマイクロソフトが上昇したことが要因となりました。また、ヘルスケアセクターも大きく上昇しており、中でも、手術用器具のステリスと医療機器製造・販売のテレフレックスがセクターの上昇を牽引したことも要因となりました。

(下落要因)

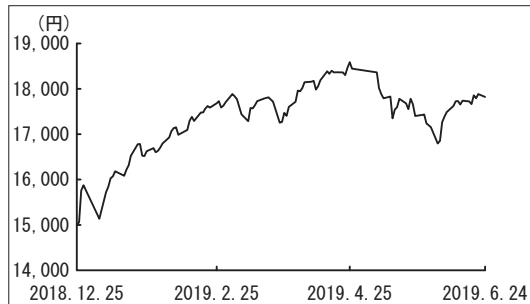
化学製品のアルバマールが下落するなど、素材セクターが冴えないリターンとなったことが要因となりました。また、業績見通しを引き下げた百貨店チェーンのノードストロームが大きく下落したことが要因となりました。

米ドルが対円で下落したことも要因となりました。

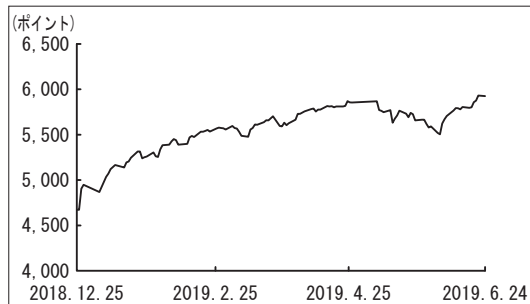
【投資環境】

2019年前半の北米株式市場は大幅に上昇しました。S&P500種株価指数は、2018年終盤の下落を取り戻し、過去最高値を更新しました。2019年の初めは、FRB（米連邦準備制度理事会）がハト派的なメッセージを発し、企業業績は底堅く、経済指標は比較的堅調に推移したため、株式市場は2018年末の水準から急速に回復しました。市場の恐怖指数と呼ばれる、ボラティリティ（価格変動性）指数のVIX指数は低下しました。一方、貿易戦争への懸念を背景とする株式市場の変動は、引き続き見られました。5月には、トランプ米政権が中国からの輸入品にかかる関税を引き上げ、それに対して中国が報復関税を発表したことで、投資家心理の悪化によって株式市場は世界的に下落しました。FRBの金利見通しの解釈も引き続き株式市場の変動要因でしたが、6月には、米国のみならず、欧州などでも利下げ見通しが強まったことで、世界の株式市場は大幅に反発しました。同月に開催されたFOMC（米連邦公開市場委員会）では、政策金利は据え置かれたものの、FOMC後の声明は今後の利下げを示唆する内容であり、また、委員の政策金利見通しは下方修正されました。

基準価額の推移



S&P500種株価指数（配当込み）の推移



(出所：Bloomberg)

【ポートフォリオ】

当期の騰落率は、+18.9%となりました。

相対的に配当利回りが高く、今後もキャッシュフロー、利益および配当の成長が見込まれる銘柄を中心に構成しています。

引き続き、高配当銘柄の多いエネルギー、金融のほか、情報技術の配分を高めに維持しました。

【ベンチマークとの差異】

当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。

基準価額の騰落率は、参考指数であるS&P500種株価指数（配当込み、円換算）の騰落率+23.7%を4.8%下回りました。

今後の運用方針

北米株式市場は、2018年末の水準から大きく回復しましたが、エネルギー価格の大幅な変動、強い米ドル、地政学リスク、前例にとらわれないトランプ米政権、世界経済の成長の持続性など、波乱要因となるリスクは存在しており、ボラティリティ上昇の可能性があります。一方、米国の経済成長は他国よりも良好であるとの見通しは変わっていません。労働市場は堅調さを維持しており、インフレ率は低い水準で推移していることから、米国経済は今後も堅調に推移すると予想します。また、国債利回りは歴史的な低水準にあり、インカム収入を模索する投資家からの需要が継続することで、北米高配当株は引き続き魅力的な投資対象であると考えます。企業はコスト抑制によって利益率を拡大してきましたが、その持続性に留意するつもりです。引き続き質の高い銘柄に投資する方針です。

1 万口当りの費用明細

項目	当期		項目の概要
	2018年12月26日～2019年6月24日		
	金額	比率	
売買委託手数料 (株式)	2円 (2)	0.013% (0.013)	売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(投資証券)	(0)	(0.001)	
有価証券取引税 (株式)	0 (0)	0.000 (0.000)	
その他費用 (保管費用)	4 (4)	0.024 (0.024)	その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
(その他)	(0)	(0.000)	
合計	7	0.038	
期中の平均基準価額は17,235円です。			

*「比率」欄は1万口当りのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

*期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む。）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

*各項目ごとに円未満は四捨五入しています。

売買及び取引の状況

(2018年12月26日から2019年6月24日まで)

■株式

		買		付		売		付	
		株	数	金	額	株	数	金	額
外国	ア	メ	リ	カ	株	千アメリカ・ドル	株	千アメリカ・ドル	
					165,445	6,497	28,315	1,359	
			(481)	(△	11)			

*金額は受渡し代金

* () 内は増資割当、株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれていません。

北米高配当株マザーファンド

■投資証券

		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外国	EPR PROPERTIES	543	千アメリカ・ドル 42	—	千アメリカ・ドル —
	ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	2,423	347	—	—

*金額は受渡し代金

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合 (2018年12月26日から2019年6月24日まで)

項目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	861,497千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	1,945,866千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.44

* (b) は各月末現在の組入株式時価総額の平均

主要な売買銘柄 (2018年12月26日から2019年6月24日まで)

■株式

当 期				期 付			
買 柄	株 数	金 額	平均単価	売 柄	株 数	金 額	平均単価
	千株	千円	円		千株	千円	円
NORDSTROM INC	14.894	66,473	4,463	B&G FOODS INC	11.554	32,049	2,773
DELTA AIR LINES INC	8.921	53,097	5,952	CULLEN/FROST BANKERS INC	1.668	17,903	10,733
HCA HEALTHCARE INC	3.708	49,320	13,301	JOHNSON & JOHNSON	0.968	14,484	14,963
DUPONT DE NEMOURS INC	5.379	42,587	7,917	BANK OF NOVA SCOTIA	2.402	13,960	5,812
SUNTRUST BANKS INC	5.663	40,532	7,157	AUTOLIV INC	1.175	10,081	8,579
HORMEL FOODS CORP	8.144	36,899	4,530	PACWEST BANCORP	2.218	8,022	3,617
COMCAST CORP-CLASS A	8.697	34,529	3,970	KRAFT HEINZ CO/THE	1.723	6,706	3,892
TYSON FOODS INC-CL A	4.653	33,714	7,245	EXXON MOBIL CORP	0.692	6,323	9,138
BGC PARTNERS INC-CL A	52.053	30,994	595	JPMORGAN CHASE & CO	0.585	6,234	10,656
DEERE & CO	1.717	27,302	15,901	EAST WEST BANCORP INC	1.193	5,702	4,779

*金額は受渡し代金

利害関係人との取引状況等

(2018年12月26日から2019年6月24日まで)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

組入資産の明細

2019年6月24日現在

■外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・ドル・・・アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
BROADRIDGE FINANCIAL SOLUTIO	25.82	25.82	332	35,701	ソフトウェア・サービス
ABBOTT LABORATORIES	40.02	57.36	487	52,373	ヘルスケア機器・サービス
FIDELITY NATIONAL INFO SERV	29.05	32.35	396	42,638	ソフトウェア・サービス
HOLLYFRONTIER CORP	28.55	49.17	216	23,303	エネルギー
HONEYWELL INTERNATIONAL INC	13.13	13.13	228	24,585	資本財
B&G FOODS INC	115.54	—	—	—	食品・飲料・タバコ
APPLE INC	24.36	26.41	524	56,393	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
BOEING CO/THE	1.95	4.1	152	16,376	資本財
PACWEST BANCORP	93.41	103.09	400	43,066	銀行
VERIZON COMMUNICATIONS INC	51.39	62.6	361	38,847	電気通信サービス
JPMORGAN CHASE & CO	45.88	40.03	438	47,059	銀行
DEERE & CO	12.73	29.9	491	52,764	資本財
HCA HEALTHCARE INC	—	37.08	475	51,075	ヘルスケア機器・サービス
COSTCO WHOLESALE CORP	8.02	8.76	233	25,042	食品・生活必需品小売り
DELTA AIR LINES INC	—	89.21	499	53,654	運輸
EXXON MOBIL CORP	22.48	18.84	146	15,722	エネルギー
HORMEL FOODS CORP	39.6	121.04	501	53,841	食品・飲料・タバコ
KRAFT HEINZ CO/THE	17.23	—	—	—	食品・飲料・タバコ
ENLINK MIDSTREAM LLC	77.69	191.55	188	20,226	エネルギー
ALLETE INC	34.96	34.96	296	31,887	公益事業
AUTOLIV INC	24.88	13.13	88	9,492	自動車・自動車部品
BGC PARTNERS INC-CL A	146.97	667.5	344	36,998	各種金融
LITTELFUSE INC	16.22	18.23	322	34,628	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
ALBEMARLE CORP	27.87	40.11	274	29,445	素材

北米高配当株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・ドル・・・アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円	
EAST WEST BANCORP INC	65.78	96.24	427	45,890	銀行
TARGA RESOURCES CORP	33.38	59.53	230	24,760	エネルギー
CULLEN/FROST BANKERS INC	26.42	9.74	90	9,668	銀行
LEIDOS HOLDINGS INC	42.68	42.68	336	36,182	ソフトウェア・サービス
DUPONT DE NEMOURS INC	31.98	64.45	481	51,674	素材
JOHNSON & JOHNSON	28.83	19.15	272	29,229	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MKS INSTRUMENTS INC	42.21	42.21	321	34,532	半導体・半導体製造装置
LCI INDUSTRIES	24.92	39.39	356	38,280	自動車・自動車部品
ACUSHNET HOLDINGS CORP	106.11	126.65	342	36,773	耐久消費財・アパレル
KULICKE & SOFFA INDUSTRIES	124.62	124.62	279	30,026	半導体・半導体製造装置
INGREDION INC	17.08	19.68	161	17,315	食品・飲料・タバコ
LINCOLN ELECTRIC HOLDINGS	10.39	29.04	231	24,818	資本財
CRANE CO	20.54	20.54	165	17,812	資本財
NORDSON CORP	14.55	14.55	197	21,212	資本財
KROGER CO	58.07	83.31	185	19,902	食品・生活必需品小売り
3M CO	5.45	10.07	174	18,751	資本財
MERCK & CO. INC.	60.92	55.8	471	50,691	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
MICROCHIP TECHNOLOGY INC	49.81	56.3	479	51,466	半導体・半導体製造装置
OCCIDENTAL PETROLEUM CORP	28.54	28.54	144	15,515	エネルギー
PFIZER INC	100.13	111.11	485	52,122	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
XCEL ENERGY INC	52.78	52.78	324	34,890	公益事業
ACCENTURE PLC-CL A	10.96	14.72	273	29,341	ソフトウェア・サービス
SAP SE-SPONSORED ADR	28.2	28.2	378	40,697	ソフトウェア・サービス
CHEVRON CORP	15.44	32.35	404	43,413	エネルギー
WALT DISNEY CO/THE	30.63	30.63	429	46,139	メディア・娯楽
TYSON FOODS INC-CL A	15.47	62	491	52,807	食品・飲料・タバコ
NORDSTROM INC	—	148.94	497	53,437	小売
APPLIED MATERIALS INC	78.84	113.11	485	52,197	半導体・半導体製造装置
SUNTRUST BANKS INC	—	56.63	352	37,916	銀行
SNAP-ON INC	16.08	16.08	260	27,951	資本財
MICROSOFT CORP	40.37	40.37	552	59,397	ソフトウェア・サービス
MEDTRONIC PLC	36.48	36.48	362	38,943	ヘルスケア機器・サービス
BLACKROCK INC	7.96	7.14	334	35,913	各種金融
HASBRO INC	42.31	42.31	453	48,753	耐久消費財・アパレル
CHUBB LTD	27.61	27.61	413	44,381	保険

北米高配当株マザーファンド

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等	
	株 数	株 数	評 価 額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ・ドル…アメリカ)	百株	百株	千アメリカ・ドル	千円		
PACCAR INC	28.44	28.44	202	21,794	資本財	
STARBUCKS CORP	44.49	44.49	372	40,058	消費者サービス	
VF CORP	26.06	47.42	419	45,014	耐久消費財・アパレル	
COMCAST CORP-CLASS A	—	86.97	378	40,695	メディア・娯楽	
BCE INC	87.83	87.83	398	42,795	電気通信サービス	
BANK OF NOVA SCOTIA	57.8	33.78	182	19,627	銀行	
MAGNA INTERNATIONAL INC	35.1	76.36	372	40,004	自動車・自動車部品	
ROYAL DUTCH SHELL-SPON ADR-B	39.37	39.37	262	28,187	エネルギー	
STERIS PLC	36.36	32.87	476	51,169	ヘルスケア機器・サービス	
TELEFLEX INC	8.61	8.61	288	30,958	ヘルスケア機器・サービス	
合 計	株 数、金 額 銘柄数<比率>	2,557.35 64銘柄	3,933.46 67銘柄	22,605 —	2,428,242 <91.3%>	

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率

■外国投資証券

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		
	口 数	口 数	外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ・ドル…アメリカ)	口	口	千アメリカ・ドル	千円	
EPR PROPERTIES	3,763	4,306	334	35,949	
ALEXANDRIA REAL ESTATE EQUIT	—	2,423	352	37,813	
DIGITAL REALTY TRUST INC	2,505	2,505	308	33,138	
合 計	金 額 銘柄数<比率>	6,268 2銘柄	9,234 3銘柄	995 —	106,900 <4.0%>

* 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

* 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する投資証券評価額の比率

投資信託財産の構成

2019年6月24日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
株 式	2,428,242	90.8
投 資 証 券	106,900	4.0
コ ー ル ・ ロ ー ン 等、 そ の 他	137,908	5.2
投 資 信 託 財 産 総 額	2,673,051	100.0

*外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

1 アメリカ・ドル=107.42円

*当期末における外貨建資産（2,594,519千円）の投資信託財産総額（2,673,051千円）に対する比率 97.1%

資産、負債、元本及び基準価額の状況

(2019年6月24日) 現在

項 目	当 期 末
(A) 資 産	2,799,044,738円
コ ー ル ・ ロ ー ン 等	134,948,761
株 式 (評価額)	2,428,242,260
投 資 証 券 (評価額)	106,900,787
未 収 入 金	126,232,513
未 収 配 当 金	2,720,417
(B) 負 債	140,450,123
未 払 金	140,450,123
(C) 純 資 産 総 額 (A-B)	2,658,594,615
元 本	1,491,895,591
次 期 繰 越 損 益 金	1,166,699,024
(D) 受 益 権 総 口 数	1,491,895,591口
1 万 口 当 り 基 準 価 額 (C/D)	17,820円

*元本状況

期首元本額	1,143,093,101円
期中追加設定元本額	509,317,420円
期中一部解約元本額	160,514,930円

*元本の内訳

北米高配当株ファンド (毎月決算型)	1,340,729,037円
北米高配当株ファンド (年2回決算型)	151,166,554円

損益の状況

自2018年12月26日
至2019年6月24日

項 目	当 期
(A) 配 当 等 収 益	24,865,739円
受 取 配 当 金	24,884,141
受 取 利 息	40
支 払 利 息	△ 18,442
(B) 有 価 証 券 買 損 益	297,737,155
売 買 益	392,819,959
売 買 損	△ 95,082,804
(C) そ の 他 費 用	△ 514,906
(D) 当 期 損 益 金 (A+B+C)	322,087,988
(E) 前 期 繰 越 損 益 金	569,540,536
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 118,625,922
(G) 追 加 信 託 差 損 益 金	393,696,422
(H) 計 (D+E+F+G)	1,166,699,024
次 期 繰 越 損 益 金 (H)	1,166,699,024

*有価証券売買損益には、期末の評価換えによるものを含みます。

*解約差損益金とは、一部解約時の解約金額と元本の差額をいい、元本を下回る額は利益として、上回る額は損失として処理されます。

*追加信託差損益金とは、追加信託金と元本の差額をいい、元本を下回る額は損失として、上回る額は利益として処理されます。

お知らせ

MLPの税金について

MLPの分配金は、37.0%を上限として源泉徴収されます（なお、源泉徴収された金額の一部が還付される場合があります。）。また、MLP投資においては、上記に加えてその他の税が課される場合があります。これらの税金の支払い等によりファンドの基準価額が影響を受けることがあります。

※現地の税制が変更された場合等は、税率等が変更となる場合があります。

※上記は、2018年12月末現在、委託会社が確認できる情報に基づいたものであり、MLPに適用される税制等の変更に伴い変更される場合があります。

委託会社の合併に伴い、ファンドの委託者の商号ならびに公告の方法を変更することに伴う所要の約款変更を行いました。（2019年4月1日付）

※各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しております。



三井住友DSアセットマネジメント